

生力之平否後如何ニ處處ニ行クカト云フ小  
ニ声浪書ノ表ニ必要アリト云フ  
採快ノ結果

声浪書 卷九ノ一ノトルヤナ  
西上ト云ノナ

声浪書 卷九ニ決ル也

一堂中央委員在並ニ臨時大会ニ於テ反 議矣ノ態ガ  
徹長ヨリ党中央委員在並ニ臨時大会ニ於テ  
同盟 無産久市党大 同盟 對ノ態ガ反 議 声浪  
スル必要ナキヤナヤナ  
志月ヨリ党中央委員在並ニ 於テ 同盟ノ 拮リ出ル  
態ガ 對 披 露 スレバヨクト思フ  
今 對ヨリ 長崎 縣 聯合会ノ如キハ 大衆党 存日ニ  
反對ノ 決議ヨリ 存ルニキキ 中央委員在並ニ 同盟大  
会ニ於テ 党ノ 支部 負トシテ 党見ヨリ 善キナキ  
モトト 思フ 同盟ト 異ナル 意見ヨリ 披 露 スレバ 同盟ハ  
夫レニ 對 物 束スベキ モトト 思フ  
ト云フ 結果ヨリ 支部 又ハ 支部 聯合会 退出ノ 党 代 議員  
トシテ 臨 時 決 定